
世界全部沈没

光鷹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

世界全部沈没

【Nコード】

N0112B

【作者名】

光鷹

【あらすじ】

『全てが沈む』…夢が示す最悪の未来とは…水の星の最悪の災害

…

(前書き)

警告

この小説は『地震』、『津波』が超大規模に発生するSF小説です。「そんな事起こるわけないだろ!!」等の突っ込みは一切ご遠慮願います。

馬鹿らしい夢を見た。世界の全てが沈没するという夢だ。そういえば、『日本沈没』という映画が流行っていたが、俺の見た夢はもつと凄まじかった。

まず、太平洋沿岸で大規模な地震が起こる。その地震がプレートに超過負荷を与え、世界の大陸の大沈下が始まった。

まず沈んだのが日本、やはり日本沈没の影響であろうか。次に北アメリカ、アジア、南アフリカ、ヨーロッパ、アフリカ、オーストラリア、南極大陸…

最後に残ったのは北極だが、多数の『沈下難民』の開発と『大洋大津波』という沈下による大津波による被害のせいで完全に人が住めない状態になった。

地上に住んでいた人々の殆どは人種、宗教、思想に関係なく海へと還っていった。

そして、海の流れは完全に乱れ、濁流が生まれ…船で生き延びた人々も消えていった…そして、地球は真の水の星になる…

全く…下らない…下らない…下らない…そんな事が起こるはずもない…

何故なら、謎の隕石が地上に激突して、マントルが吹き上がり、海水は一年前程に全て蒸発してしまったのだ。

今、生きているのは宇宙遊泳に来ていた俺たちだけである。

水の星は炎の星となり、宇宙のオアシスは失なわれた。

だが、俺たちは生き延びるだろう。何故なら、俺たちの正体はマグマ吹き上がる異星の住民であるからだ。謎の隕石というのは我が母星の兵器であり、他の星を住みやすい環境に変えるための品である。

俺たちは隕石の操作を任された作業員だ。

さて…直に皇帝がお見えになる。

俺は地球産の最高級のネックレスの箱を抱えて部屋を出た。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0112b/>

世界全部沈没

2010年10月12日00時27分発行